

万田醗酵株式会社(因島) 視察研修

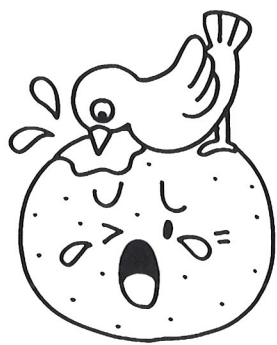
9月7日、農業塾受講者が因島にある万田醗酵株式会社にて視察研修を行いました。当日は、降雨であったにもかかわらず多くの受講生が出席し、実のある研修とする事ができました。



果樹共済被害申告のお知らせ

果樹共済の被害申告を受付けます。
該当する方は、**収穫一週間前までに「損害通知書」**を提出またはNOSA Iへ電話連絡をお願いします。

- ★ 主な補償の対象となる災害
- 風水害・干害・寒害・
 - 鳥獣害・病虫害・凍霜害
 - 雨害湿潤害・地すべり害
 - その他気象上の原因による災害など……



★ 問合せ先
NOSA I 広島
安芸津出張所
TEL: 0846-45-5327

パルシステム(関東エリアの生協)による産地交流会

9月5日、パルシステム(関東エリアの生協)の消費者代表者や取引業者約50名が、大崎上島の施設レモンと露地レモンを視察し、ハウスレモンの収穫体験など、産地の交流を行いました。



JAバンク広島のキャッシュカード・通帳をご利用の
70歳以上の方へ

ATM利用限度額変更のお知らせ

JAバンク広島では、広島県警からの要請等を受け特殊詐欺の被害を未然に防止するため、一部のお客さまについて、ATMでの利用限度額を以下のとおり引き下げさせていただきます。

お客さまの大切な貯金を犯罪から守り、安心してお取り扱いいただくための対応となりますので、何卒、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

- 実施日
平成29年10月2日から順次実施いたします。
※本取組みは処理に時間を要するため、お客さまにより完了時期が異なりますので、ご了承ください。
- 対象のお客さま
広島県内のJAで口座をお持ちの70歳以上の方のうち、3年以上窓口・ATMでお取引がない方。
※キャッシュカードをお持ちのお客さまが対象となります。
※すでにATM利用限度額変更を行われているお客さまは対象なりません。
- 変更内容
キャッシュカード・通帳による1日あたりのATM取引(お引出し・お預込み)のご利用限度額を30万円に引き下げさせていただきます。
- その他
30万円を超えるお取引引きを希望される場合は、キャッシュカード発行のJA窓口にご相談ください。

JA広島ゆたか
お問い合わせは、当JAの窓口までご連絡ください。

主な行事報告

8月29日 営農販売委員・営農販売推進委員会 合同会議
8月30日 Aコープ豊町店建設委員会
9月2・3日 第3回 ふれあい感謝祭(上島)
9月8日 第6回 理事会・監事会
(協議事項)
第1号議案 出荷者説明会の開催について
第2号議案 かんきつ荷造り経費について
第3号議案 出荷計画について
第4号議案 前渡金について
第5号議案 Aコープ豊町店の建設について
第6号議案 JA農業災害資金(融資要項)の新設について
その他

《報告事項》
1. 気象状況ならびに定点果汁分析について
2. JAバンク基本方針に基づく「体制整備
モニタリング報告」について
3. 店内検査の取りまとめ結果について
4. 不良債権の処理について
5. 高齢者の特殊詐欺被害防止対策の実施について
その他
9月8・9日 上島ジュエリー展(中野支所)
9月11～14日 全国監査機構(支所監査)

組合員の皆様のお声をお聞かせください!!

平素はJA広島ゆたかをご利用頂きまして、誠に有難うございます。JA広島ゆたかでは、組合員の皆様とより一層繋がりを強くしたい気持ちと、より満足いただけるサービス等が提供できるよう、広く皆様の声をお聞かせいただきたいと思いますと考えております。

そこで、各支所・旧事業所等に「組合員の皆様のお声をお聞かせください!」と題した用紙を用意しておりますので、是非皆様のお声をお聞かせください。

第3回ふれあい感謝祭 開催(上島アグリセンター)

9月2・3日の2日間、大崎上島の上島アグリセンターにおいて第3回ふれあい感謝祭を開催いたしました。大崎上島風太鼓の皆様の演奏を皮切りに、女性部による食堂(大串外浜うどん等)・JAあづみのリンゴ詰め放題・JA職員による食べ物コーナー・パフォーマー rakudaによるジャグリング、2日目のビンゴゲーム大会など、たくさんの皆様にご来場いただき、盛大に行う事が出来ました。

皆様いかがでしたでしょうか? 毎年、このふれあい感謝祭は続けていきたいと思っており、より良いものにしてまいりますので、ご要望等あれば、いつでもお申し出下さい。たくさんのご来場、誠に有難うございます。



第121号
平成29年10月

編集発行
JA広島ゆたか総務部

8月末実績

組合員数	5,378人
出資金額	5億6416万円
貯金残高	284億4316万円
貸付金	6億6096万円
供給高	4億6088万円
受入高	1億9838万円

いつも当JAのご利用有難うございます。今後も役職員一同、誠心・誠意事にあたりますので、今後ご利用のほどよろしくお願い致します。



当地の農業のあゆみ

1930年 大長柑橘出荷組合設立(長)、1935年 北米・カナダ・満州に向けみかん輸出、1948年 農業協同組合設立、1949年 柑橘研究同志会誕生、1958年 みかん出荷木箱から、段ボールに変わり、時代と共に組織も確立され、販売対応も近代化に向かう。

当時は、みかんがあれば飛ぶように売れ、数量が多ければ所得も上がり、こぞって規模拡大にはしる。

現在は、品種構成を工夫し、レモン比率が高いほど、所得も上がる傾向にあり、今一度ブランド産地の力を発揮し、レモン増産に取り組みたいものです。